【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成16年11月4日(2004.11.4)

【公表番号】特表2000-502534(P2000-502534A)
【公表日】平成12年2月29日(2000.2.29)
【出願番号】特願平9-523842
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｍ　11/00
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｍ　11/00　　３０３

【手続補正書】
【提出日】平成15年12月15日(2003.12.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】補正の内容のとおり
【補正方法】変更
【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成１５年１２月１５日

特許庁長官　今井　康夫　殿

１．事件の表示

平成９年特許願第５２３８４２号

２．補正をする者

住　所　アメリカ合衆国　インデイアナ州　４６２９０－１０２４
インデイアナポリス　ノース・メリデイアン・ストリート
１０３３０

名　称　トムソン　コンシユーマ　エレクトロニクス
インコーポレイテツド

３．代　理　人

住　所　東京都千代田区内幸町二丁目１番１号
飯野ビル３３６号室
電話（３５０２）２８７１

氏　名　（８７３２）渡　辺　勝　徳



４．補正の対象

発明の名称、明細書、および請求の範囲。

方式審査　佐藤

５．補正の内容

(1) 発明の名称を「加入者コールバックシステムおよび該システムを構成する方法」と補正する。

(2) 明細書第１頁第１１行の「プログラムの分配」を「プログラム（ｐｒｏｇｒａｍ：番組）の分配（配信）」と補正する。

(3) 明細書第３頁第２０行と第２１行の間に下記を加入する。

記

請求の範囲と実施例との対応関係を図面で使われている参照番号で示すと次の通りである。

１．コールバックデータ源（７０）と、

加入者電話回線（５）を含む第１の通信リンクに結合されたモデム（５０）と、

前記コールバックデータ源（７０）と前記モデム（５０）との間に結合され、前記モデム（５０）を前記加入者電話回線（５）に接続し、中央コンピュータを呼出し、前記コールバックデータ源（７０）から前記中央コンピュータにコールバックデータを転送し、前記加入者電話回線（５）から切り離す状態にすることによって自動的に発呼する制御回路（６０）と、を具備し、

前記制御回路（６０）は、所定の呼出しパラメータに応答して自動的に発呼し、

更に、前記モデム（５０）は、前記制御回路（６０）と前記第２の通信リンクに結合され、前記第２の通信リンクを介して新しい呼出しパラメータを受信する、受信回路を含み、

前記制御回路（６０）は、前記所定の呼出しパラメータを前記新しい呼出しパラメータと置換して、前記中央コンピュータへの次の呼出しの間前記モデムを制御し、

前記新しい呼出パラメータは、前記第２の通信リンクを介して前記中央コンピュータから受信され、前記加入者コールバックシステムが所定の条件に従って前記第１の通信リンクを介して前記中央コンピュータとの通信に失敗したことに応答して前記所定の呼出しパラメータを置換する、加入者コールバックシステム。

２．（ａ）モデムを加入者電話回線を含む第１の通信リンクに結合し、所定の呼出しパラメータに従って自動的に中央コンピュータへの第１の呼出しを行い、前記中央コンピュータにコールバックデータを転送するステップと、

（ｂ）第２の通信リンクを介して新しい呼出しパラメータを受信するステップと、

（ｃ）前記所定の呼出しパラメータを前記新しい呼出しパラメータと置換するステップと、

（ｄ）前記中央コンピュータへの第２の呼出しの間前記新しい呼出しパラメータを使用して前記モデムを制御するステップと、を含み、

前記新しい呼出しパラメータは、前記第２の通信リンクを介して受信され、加入者コールバックシステムが所定の条件に従って前記第１の通信リンクを介して前記中央コンピュータとの通信に失敗したことに応答して前記所定の呼出しパラメータを置換し、

前記新しい呼出しパラメータは、前記第２の通信リンクを介して前記中央コンピュータから転送される、加入者コールバックシステムを構成する方法。

(4) 明細書第１６頁第２３行と第２６行の「試みがが」を「試みが」と補正する。

(5) 請求の範囲を別紙のように補正する。

６．添付書類

請求の範囲

以上

請　求　の　範　囲

１．コールバックデータ源と、

加入者電話回線を含む第１の通信リンクに結合されたモデムと、

前記コールバックデータ源と前記モデムとの間に結合され、前記モデムを前記加入者電話回線に接続し、中央コンピュータを呼出し、前記コールバックデータ源から前記中央コンピュータにコールバックデータを転送し、前記加入者電話回線から切り離す状態にすることによって自動的に発呼する制御回路と、を具備し、

前記制御回路は、所定の呼出しパラメータに応答して自動的に発呼し、

更に、前記モデムは、前記制御回路と前記第２の通信リンクに結合され、前記第２の通信リンクを介して新しい呼出しパラメータを受信する、受信回路を含み、

前記制御回路は、前記所定の呼出しパラメータを前記新しい呼出しパラメータと置換して、前記中央コンピュータへの次の呼出しの間前記モデムを制御し、

前記新しい呼出パラメータは、前記第２の通信リンクを介して前記中央コンピュータから受信され、前記加入者コールバックシステムが所定の条件に従って前記第１の通信リンクを介して前記中央コンピュータとの通信に失敗したことに応答して前記所定の呼出しパラメータを置換する、加入者コールバックシステム。

２．（ａ）モデムを加入者電話回線を含む第１の通信リンクに結合し、所定の呼出しパラメータに従って自動的に中央コンピュータへの第１の呼出しを行い、前記中央コンピュータにコールバックデータを転送するステップと、

（ｂ）第２の通信リンクを介して新しい呼出しパラメータを受信するステップと、

（ｃ）前記所定の呼出しパラメータを前記新しい呼出しパラメータと置換するステップと、

（ｄ）前記中央コンピュータへの第２の呼出しの間前記新しい呼出しパラメータを使用して前記モデムを制御するステップと、を含み、

前記新しい呼出しパラメータは、前記第２の通信リンクを介して受信され、加入者コールバックシステムが所定の条件に従って前記第１の通信リンクを介して

前記中央コンピュータとの通信に失敗したことに応答して前記所定の呼出しパラメータを置換し、

前記新しい呼出しパラメータは、前記第２の通信リンクを介して前記中央コンピュータから転送される、加入者コールバックシステムを構成する方法。